

高殺菌力

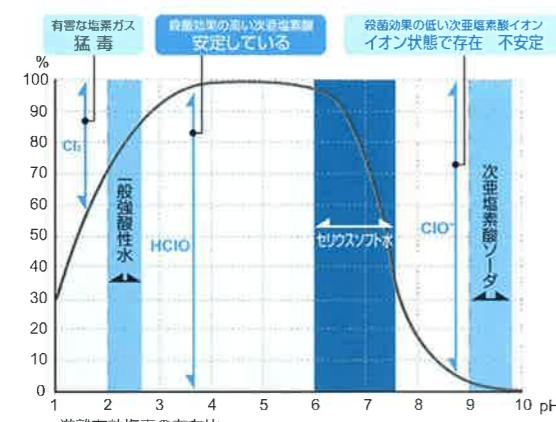
安心安全

低コスト

目指したのは、強さと優しさ……
 「殺菌力」と「安全性」を兼ね備えた
 「進化した機能水」です。

高殺菌力

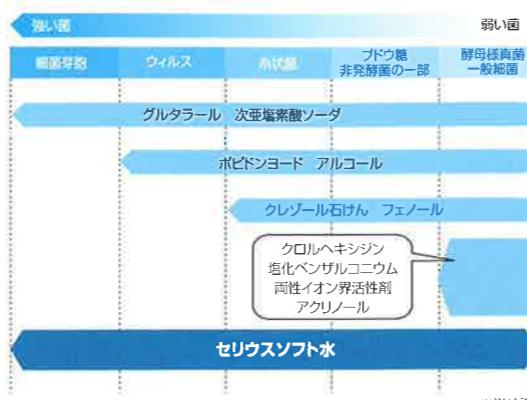
pH変化における遊離有効塩素比



pHを中性から弱酸性にする事により、低濃度で、強力な殺菌力をもつた水が生成されます。人体に優しい安全な殺菌水です。

pH	6.0~7.5
有効塩素濃度	50~200ppm

代表的な消毒剤の抗菌スペクトル



グルタラールや次亜塩素酸ソーダと同様の幅広い抗菌スペクトルを持ち、しかも薬剤と比較して人体に対して非常に安全です。

80倍(理論値)の殺菌力

セリウスソフト水には殺菌に必要な次亜塩素酸が多く存在します。次亜塩素酸の殺菌力はなんと次亜塩素酸ソーダの主成分である次亜塩素酸イオンと比較して80倍(理論値)になります。

安心安全

人に安心



ガスが出ない

有毒な塩素ガスの発生がないので安心

環境に安全



空間殺菌

人体に優しいので、ドライ噴霧する事により、空間殺菌がでて安心。



手荒れが少ない

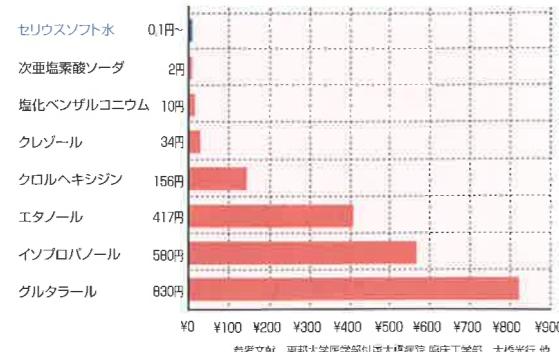
弱酸性なので、手荒れ・肌荒れがほとんど無く、こまめに手洗いが可能。(水道水レベル)



そのまま洗える

食材の洗浄水・チラー水として安全。

1リットル生成(使用時)の薬剤コスト比較



●比較薬剤

セリウスソフト水	遊離有効塩素 50ppm
次亜塩素酸ソーダ	0.02% 次亜塩素酸ソーダ
塩化ベンザルコニウム	0.02% 塩化ベンザルコニウム
クレゾール	1.0% クレゾール
クロルヘキシジン	0.5% グルコン酸クロルヘキシジン
エタノール	70% エタノール
イソプロパノール	50% イソプロパノール
グルタラール	2% グルタラール

セリウスソフト水は他の薬剤と比較しても極めて安価であり、生成装置の初期投資を勘案しても、病院内のコスト低減に著しい効果が期待できる。

低コスト



衛生マネージャーセリウスは、食品・飲料・公共施設、他あらゆる分野でご使用いただけます。

導入先の声

老健施設の声

(九州地区)

- 使用用途：室内清掃・各種器具洗浄他 (50ppm)
- ご要望：薬剤の使用を減らしたい

導入前

施設内感染の不安、臭い、コストの問題があった。

導入後

◎ 感染に対するリスクコントロールができ、消臭効果も上がり、コストダウンでもメリットがあった。

カット野菜工場の声

(近畿地区)

- 使用用途：野菜加工（原菜、カット後他）野菜洗浄ラインにて使用 (100ppm)
- ご要望：最適菌数の安定化

導入前

次亜塩素酸ソーダ200ppmを使用、特に夏場は菌数管理が難しく、クレームも発生していた。

導入後

◎ 予想以上に大腸菌群、一般細菌に効果あり、クレームは皆無に。◎ 環境面でも室内の次亜臭が軽減され好評。

液卵工場の声

(関東地区)

- 使用用途：卵殻洗浄、器具殺菌、床洗浄 (100ppm) 場内噴霧 (50ppm)
- ご要望：セレウス菌（芽胞菌）対策

導入前

納入先メーカーから要求される菌数レベルに対して、次亜塩素酸ソーダ200ppmでは効果がないため、方法を模索していた。

導入後

◎ セレウス菌数も減少、取引先からの評価が上がった。◎ 場内8ヶ所での噴霧実施により、抑えられなかった落下降もほぼ0になった。

水産工場の声

(東北地区)

- 使用用途：床洗浄・各種器具洗浄他、手洗い (100ppm) 、原料の解凍水に
- ご要望：殺菌効果を高めたい

導入前

日保ち4日程度

導入後

◎ 日保ちが7~8日に伸びた。
 ◎ スーパーマーケットに納品の切り身パッケージに『安心・安全の技術で味しさをお届けします』というラベルを貼り、消費者にもアピールしています。

飲料工場の声

(近畿地区)

- 使用用途：容器、コンベアライン洗浄他 (50~100ppm)
- ご要望：従来薬剤の代わりに、また芽胞菌対策に

導入前

製造ライン（コンベア等）の殺菌に以前は過酢酸を使用、ランニングコストや安全性の問題があり、「高い殺菌効果」かつ「安全」な殺菌剤を探していた。

導入後

◎ 従来の薬剤使用時に比べ、安全性が非常に向上し、高い殺菌効力も維持が可能に。

その他ユーザーの声

◎ 納豆工場 床のカビが減少した。

◎ 和菓子工場 手洗い、器具洗浄に使用。薬剤コスト大幅削減。

◎ 調味料工場 床清掃に使用。排水溝の臭気削減。場内カビ減少。

◎ アイスクリーム工場 場内噴霧に、浮遊菌対策に効果大。臭気対策にも。

◎ 焼酎工場 CIPに使用。薬剤コスト削減。

安全で安心。高度な衛生管理が信頼を生む「セリウスソフト水」

保存性が高いため、ムダなく使えます。

セリウスソフト水と一般の強酸性水の開放時保存性の比較結果により、
はるかに保存性が高く、作業性において有利であることがわかります。



セリウスソフト水 各現場における使用事例

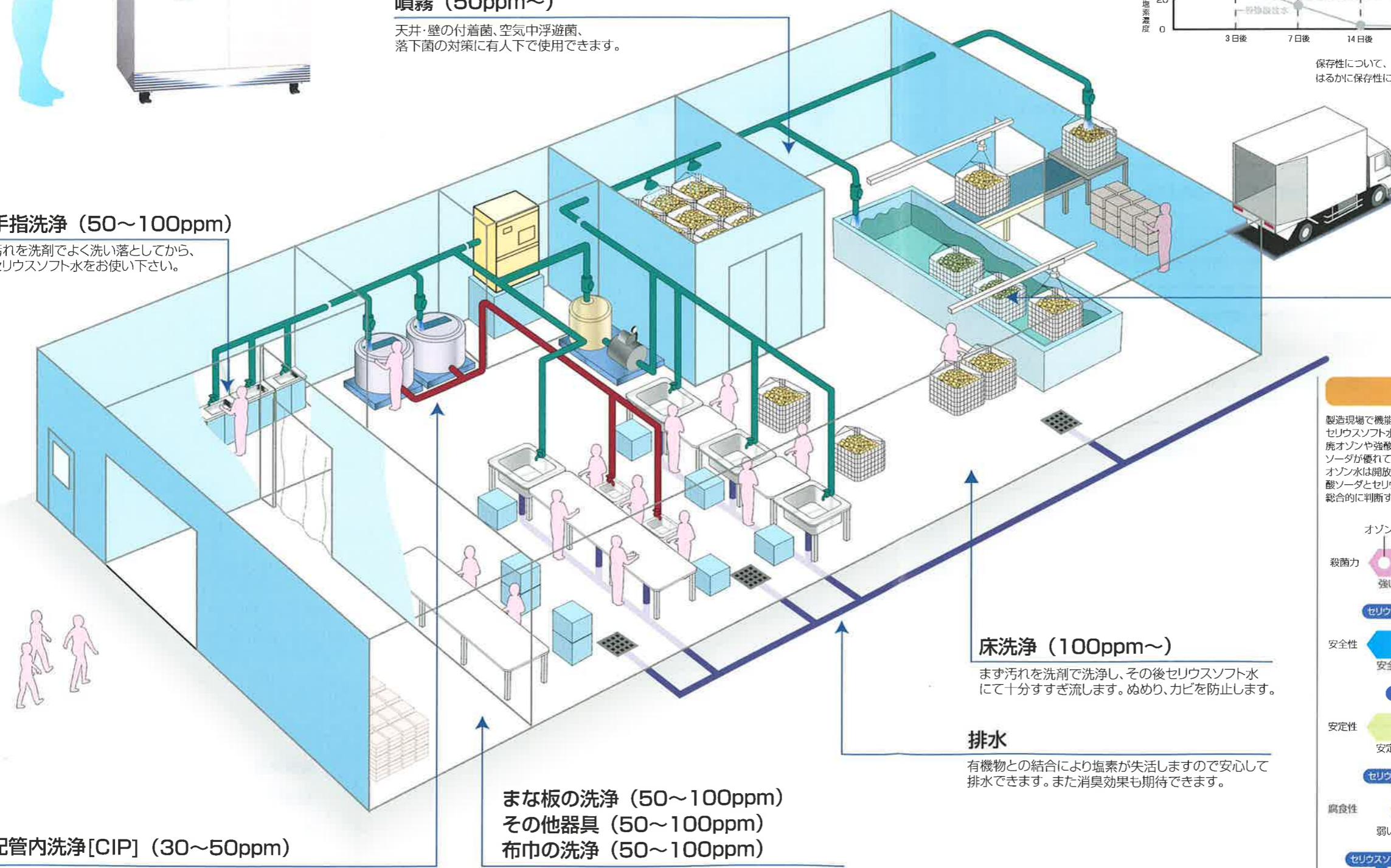
(イメージ図)

噴霧 (50ppm~)

天井・壁の付着菌、空気中浮遊菌、
落下菌の対策に有人下で使用できます。

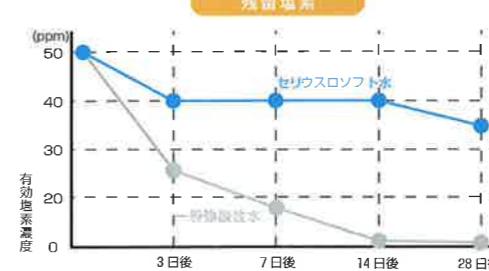
手指洗浄 (50~100ppm)

汚れを洗剤でよく洗い落としてから、
セリウスソフト水をお使い下さい。



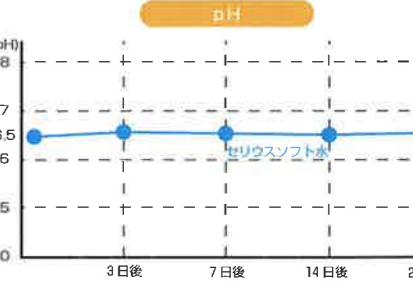
セリウスソフト水をCIP工程に使用することで、作業工程の
短縮化および排水による環境への負荷が大幅に軽減します。

有機物等の汚れを洗剤で落としてから、セリウスソフト水にて
流水または浸漬することにより殺菌効果が高まります。



保存性について、開放の場合のデータです。強酸性水に比べセリウスソフト水は、
はるかに保存性に優れ、作業性に極めて有利であることがわかります。

保存性



※容器開放時

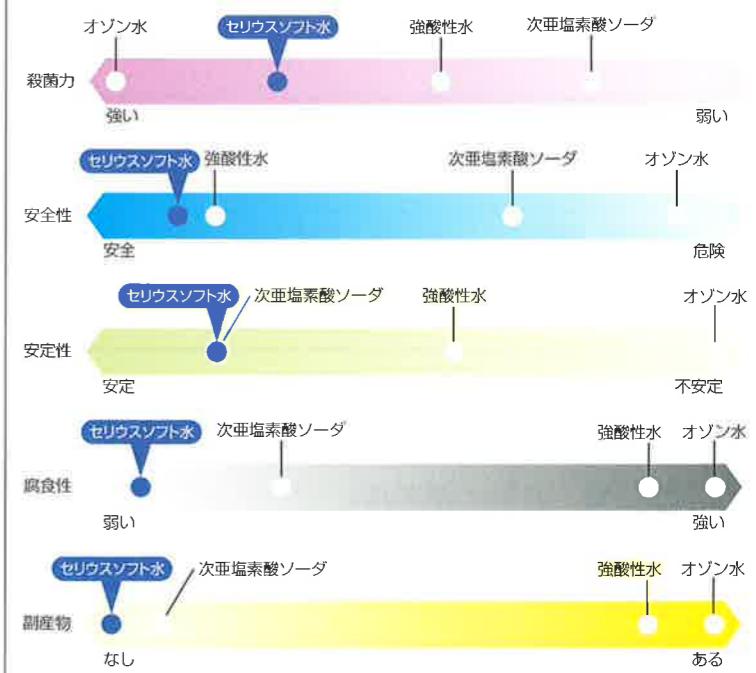
※社内試験

下処理 (50~100ppm) 生野菜 (50~100ppm) 生肉 (50~100ppm)

食材・工程に応じたセリウスソフト水の濃度、接触時間、
食材との比率により、菌数管理を実現します。

機能水および殺菌剤の比較

製造現場で機能水、殺菌剤を使用する場合を想定し、それぞれの比較を下記に示した。殺菌力はオゾン水、
セリウスソフト水の順に高く、安全性ではヒトの粘膜にも使用できる点でセリウスソフト水・強酸性水が優れ、
次亜塩素酸ソーダが優れていません。安定性ではセリウスソフト水、次亜塩素酸ソーダは比較的長時間保存可能ですが、
オゾン水は開放形での半減期が約6分であり衝撃による濃度低下などが問題となる。腐食性では次亜塩素酸ソーダとセリウスソフト水ほぼ同等と考える。
総合的に判断すると製造現場で用いるにはセリウスソフト水が優れているものと考えた。



ソフト・ドリンク技術資料より